

2026(令和8)年度 第2回別府市人権教育学級

日 時 令和8年7月9日(木) 14:00～16:00

場 所 別府市社会福祉会館 多目的大広間

- 1 日 時 2026(令和8)年7月9日(木曜日) 14時～15時50分
- 2 場 所 別府市社会福祉会館 多目的大広間
- 3 テー マ 「性的少数者の人権」
- 4 演 題 「性教育は人権教育 ～今こそ大人がアップデートを～」
- 5 講 師 大分県人権教育・啓発推進協議会 人権啓発講師
産前産後ケアサロン titi 助産師 竹上 智香 さん

【講師プロフィール】

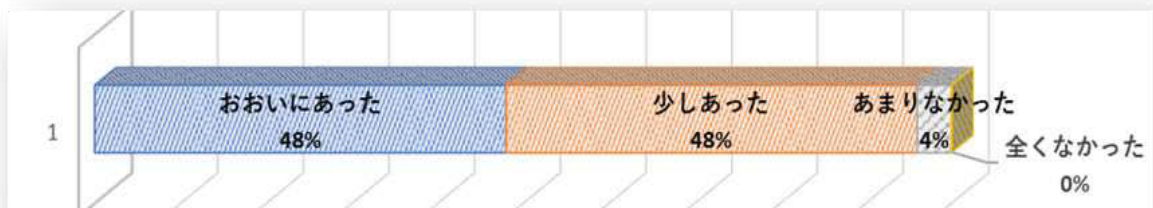
- ・保育士、幼稚園教諭として働き、26歳で看護学校へ再入学
- ・その後、看護師、助産師資格を取得し、産婦人科に勤務
- ・2022年に産前産後ケアサロン titi を開業し、自宅で新生児から預かることのできる認可外保育園を開設する傍ら、市内の産婦人科クリニックや、乳児院でも勤めている。
- ・年間50件以上、包括的性教育のお話を、子どもから大人に向けて届けている。

6 講演内容

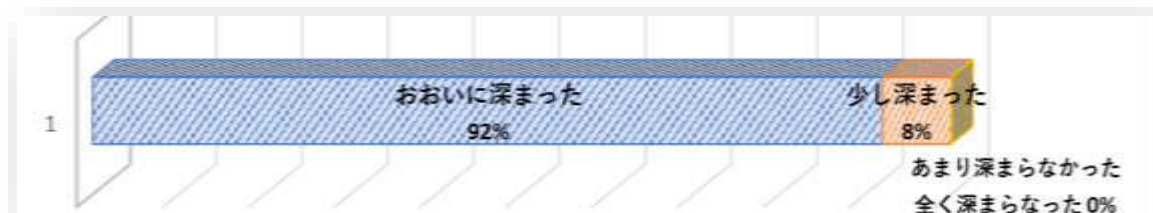
- ・包括的性教育とは……
- ・なぜ今必要なのか
- ・子どもの人権を守るために今大人にできること

7 参加者意識調査

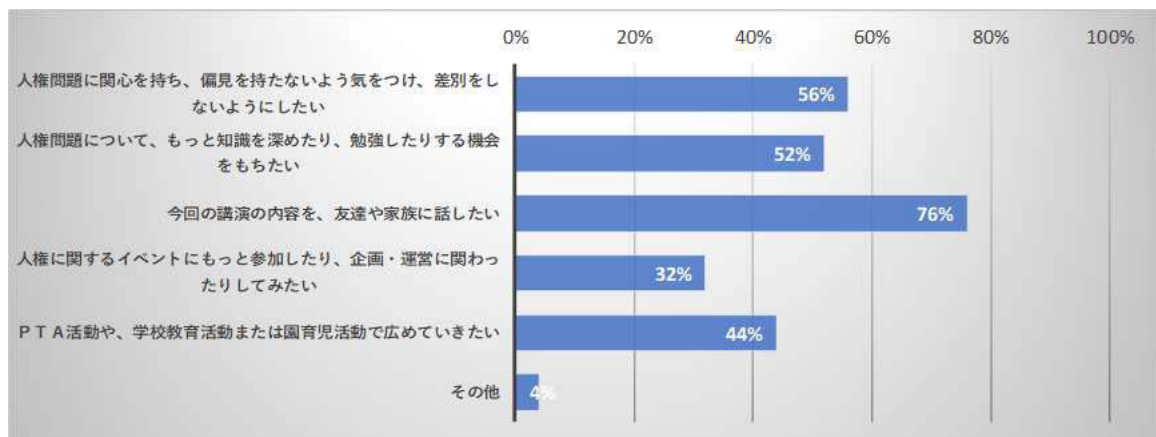
(1) 今回の講座に参加する以前に、人権問題についてどのくらい関心がありましたか。



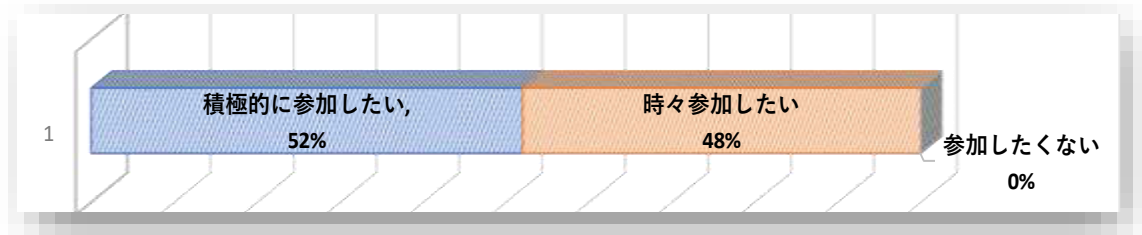
(2) 今回の講座に参加して、人権問題について、関心や理解が深まりましたか。



(3) 今回の講座に参加して、行動しようと思ったことはありますか(複数回答可)



(4) 今後もこのような講座に参加したいと思いますか。



8 学習会の様子



<講師 竹上智香さん>



<講師おすすめの書籍紹介>



<講演の様子>

9 参加者の感想

- 包括的性教育という言葉とても奥が深いと感じた。子育てする中で、たくさんやってしまっていることばかりでした。こどもの「人権 人格」を大切にすること、「イヤ」といえる子、「自分を大切にする」こと、今後の子育てに生かしていきたいです。とてもいい学びの機会になりました。ありがとうございました。
- 自分のこども達にもイヤと言えることは大切と伝えていきたい。親もこどもの権利を守らなければならないと実感しました。
- 「自分を一番大切にしていよいよ」という言葉がとても心に残りました。つい「相手を大切にしてい」と伝えていたなと反省しました。今からでも「自分を一番大切にしていよいよ」と伝えていき、言葉の意味も伝えていきたいと思います。
- 今と昔では違うこと変わったことなど考え方が難しいこともあり、大人がアップデートすることが大切なんだと思いました。
- 包括的性教育とても大切だと思いました。性教育自体、日本はとても遅れていると思いました。竹上さんのように外部講師の方が保育園から高校、大学などすべての学びの場で伝えられる機会が増えてほしいと思いました。プライベートゾーンの伝え方も勉強になりました。自分を大切にできるよう子育てしていきたいです。ありがとうございました。
- 自分が我が子に対して出来ていないことがたくさんあり、気づきの多い講座でした。以前、竹上先生のチラシをどこかで手にし、気になっていましたが、都合がつかず行けてなかったので、今回お話聞けて良かったです。
- 性教育と言うと、体の仕組みや性のことのように感じますが、これから子どもたちが人と関わる中で、ネットやリアルの世界でトラブルに巻き込まれるリスクのことや、私たち親も我が子をひとりの人として尊重する必要性を知りました。
- 限られた時間の中で、とても有意義な時間を過ごすことができました。さっそく「がんばれっといわないで」の本をポチッと購入しました。まずは大人がアップデート！少しずつできるよう努めます。ありがとうございました。
- 家庭でも同意をとる。それが子どもの他者とのかかわりにつながるということを学びました。
- もう少し性教育のセンシティブな部分も長く聞いてみたかったです。